

令和7年第1回 利根町議会定例会一般質問通告一覧表

質問 順序	質 問 者	質 問 事 項
1	五十嵐 辰雄	1. 地域活性化企業人制度の推進について 2. 農林業近代化施設の除却について 3. 利根町役場職員の採用について
2	井原 正光	1. 町長選挙について 2. 優良農地への不法投棄解消について 3. 下水道の点検について 4. 新利根川に繁茂するナガエツルノゲイトウの除去について
3	峯山 典明	1. イベントの安全管理と開催日について 2. 救急搬送時の選定療養費について 3. 中学校の部活動と校則、小学校の衛生環境・美化について 4. ハラスメント防止対策について
4	佐藤 眞一	1. 利根町地域公共交通計画の将来ビジョン、令和7年度予算の主な内容及び重点政策について、今後の具体的な実施計画、時期について
5	新井 邦弘	1. 下水道緊急点検について 2. 農業後継者対策について
6	本谷 孝	1. 生活インフラの内、下水道管の保守点検と維持管理について 2. 廃墟と化した町有財産の維持管理の問題点と課題、そして今後の利活用計画について 3. 利根小学校と利根中学校に赴任する教員の教材の充実について 4. 悪質太陽光発電業者による乱開発問題について
7	船川 京子	1. 利根町健康増進等複合施設の取り組みについて 2. 子ども家庭センターの取り組みについて 3. 利根町地場産業推進協議会で取りあつかう「大吟醸 利根のさくら姫」の取り組みについて
8	山崎 誠一郎	1. これからの利根町の発展について

令和 7 年 第 1 回 利 根 町 議 会 定 例 会
一 般 質 問 通 告 書

3月3日開会の令和7年第1回定例会において、次の質問をする予定なのでお知らせします。

通告書作成日:令和7年2月25日現在

【1番通告】 9番 五十嵐 辰雄 議員

質問事項	質 問 の 要 旨	質問相手
1. 地域活性化企業人制度の推進について	人口減少時代に突入しており、人口減少時代が続けば将来的に経済規模の縮小や生活水準の低下を招き深刻な事態になるということを官民間わず地域全体で展開していくことが、今後重要になってきます。 こうした中で、地方圏へひとの流れを創出することに向けて、三大都市圏に所在する企業等の社員のノウハウを生かした IT 技術の活用、地域中小企業支援、地域特産品の販路開拓等出来る方策と考えられます。企業にとっても社員の育成、地方圏との人的交流、社会貢献を果たす相乗効果になります。 本町では、「利根町地域活性化企業人制度実施要綱」を定め実施しています。各自治体においても、IT 改革に優勝劣敗で取り組んでいます。利根町 DX 推進計画に IT 技術者の確保が絶対条件です。地域活性化企業人制度の活用をお尋ねします。	町長 担当課長
2. 農林業近代化施設の除却について	利根町が利根町立木に所有する農林業近代施設について、利根町きのこ生産組合が解散撤退後、利根町が所有するも適切な管理がされず環境に悪い影響を及ぼし、近隣住民から苦情が寄せられています。建物に施錠がされていないため不法侵入者が後を絶たず、平成 28 年には火災が発生し、周囲の用水路等を含めて環境悪化が確認できます。事業が破綻し、施設の再利用が不可能な状況で管理が行き届かず、速やかに解体し原状回復を図る必要があると思います。 本件については、令和 6 年第 3 回定例会に請願が出されています。アスベストの飛散による不安、環境悪化等を改善するため、施設の解体が請願の趣旨です。 解体を含めた予算措置について、基本計画、実施計画策定の日程をお尋ねします。	町長 担当課長

3. 利根町役場職員の採用について	近年、自治体の経営戦略にダイバーシティが必要という背景には、労働環境の変化、価値観の多様化があります。ダイバーシティについては、広報とね 2024 年 9 月号、2025 年 1 月号に取り上げられています。報道によると、2025 年度の茨城県採用試験は国籍を問わず、採用後は外国人として語学力や経験を活かし、業務にあたる。一部の職種では国籍要件を外しています。利根町の職員採用について、会計年度任用職員も含めてご見解をお尋ねします。	町長 担当課長
--------------------------	--	--------------------

【2番通告】 8番 井原 正光 議員

質問事項	質 問 の 要 旨	質問相手
1. 町長選挙について	町長選挙に再出馬する思いはあるのか。 これまでの利根町政を振り返り、7月の町長選挙に再出馬し引き続き利根町のかじ取りをされる思いがあるのか。あれば、その覚悟を聞かせてください。	町長
2. 優良農地への不法投棄解消について	利根町大房地先の農地に、U字溝のコンクリート破片が投棄された問題に関する件について、これまでも行政の対応についてお聞きしてきましたが解決されておられません。 昨年12月議会の同意を得て、新たに利根町農業委員会の委員を町長は任命しました。 旧委員会では不法投棄の問題について、特別委員会を設置し調査したと聞いていますが調査の公表はありませんでした。 また、事務局の答弁では、今後の調査は打ち切られるようですが、優良農地への不法投棄は重大な犯罪行為です。 新農業委員会ではこの問題に対して、どのように考えるかお聞きします。	農業委員会 会長 担当課長
3. 下水道の点検について	埼玉県八潮市で起きた、県道が陥没してトラックが転落した事故は、連日テレビ・新聞で報道されていますが、いまだにトラックの運転手さんの行方が不明です。 このような事故は起きないことを願うしかありませんが、日常生活の中でだれもが事故に巻き込まれる危険性があります。 利根町は霞ヶ浦常南流域下水道に接続し処理され、きれいな水にして利根川に流しています。 茨城県は2月7日、県管理下水道の緊急目視点検を行い、異常はなかったと発表しました。 利根町の公共下水道は、どうなのか。利根町は流域関連公共下水道で、特に流域下水道に接続する場所は、土被り厚がある箇所ですが調査は行ったのか。調査したならその結果についてお聞きします。	町長 担当課長
4. 新利根川に繁茂するナガエツルノゲイトウの除去について	地球上最悪の侵略的植物といわれているナガエツルノゲイトウは、日本各地で繁茂していて農作物にも悪影響があり、収穫を減少させることが報告されています。 県は昨年、県の管理である浄化センター周辺の水路の除去作業予算を計上しました。 利根町で一番繁茂しているのは、利根町の中央を流れている県管理の新利根川です。町の対策についてお聞きします。	町長 担当課長

【3番通告】 4番 峯山 典明 議員

質問事項	質 問 の 要 旨	質問相手
1. イベントの安全管理と開催日について	ロータスフェス開催時の天候による安全管理、駅伝大会でのドローンの運用と安全管理について伺います。 また、令和6年度に平日に開催したイベント、そして今後（令和6年度中）平日に開催するイベントは誰を対象としているのか、土日開催ではない理由を伺います。	町長 担当課長
2. 救急搬送時の選定療養費について	利根町の救急出動件数、これまでに救急搬送時に選定療養費が徴収された回数、徴収されたケース、周知について伺います。	町長 担当課長
3. 中学校の部活動と校則、小中学校の衛生環境・美化について	（1）「令和7年度以降の中学校の平日の部活動」「真夏の部活動のあり方」「校則」これらに生徒、保護者の思いは反映されているのか、要望を伝える場、伝えられる環境にあるのか （2）小学校（校舎内・教室）は清潔に保たれているのか、清掃について伺います。 ※部活動や校則について昨年から意見交換を重ね、厚生文教常任委員会の小学校訪問にも帯同された指導課長に伺います。	町長 指導課長
4. ハラスメント防止対策について	令和6年第4回利根町議会定例会にてハラスメント防止について質問しました。その後、保健福祉センターのように電話応対の際の録音を検討されたり、職員へのアンケートの実施など、ハラスメント防止対策について協議されたかどうか。 また、前回の答弁では現行のハラスメント防止に関する規定について「職員全員が入るというふうに考えている」「特別職とは書いていないので、ここでそれをそうですということは言えない」と答弁されているが、あらためて、現行のハラスメント防止に関する規定の職員とは、特別職も含むのかどうか伺います。	町長 担当課長

【4番通告】 3番 佐藤 眞一 議員

質問事項	質 問 の 要 旨	質問相手
1. 利根町地域公共交通計画の将来ビジョン、令和7年度予算の主な内容及び重点政策について、今後の具体的な実施計画、時期について	(1) 利根町の地域公共交通計画の将来ビジョン（AI オンデマンド、自動運転、ライドシェア等も含めた）、と令和7年度予算の主な内容、及び重点政策についての今後の具体的な実施計画、時期について町長にお伺いします。 (2) 町長はバス事業者社長とは話していないとのことであるが、その後利根町公共交通について話し合いを行なったのかどうかについてお伺いします。 (3) 以前の議会定例会で、町長は、当時の取手市長、我孫子市長、龍ヶ崎市長に福祉バスの乗り入れについて了解をもらったが、大利根交通が撤退するという事でそれ以上言えなかったとのことであったが、その後状況も変わっており、各市との相互乗り入れ、もしくは片側乗り入れについて各市長と話したのかどうかについてお伺いします。 (4) 町民の方からは、ふれあいタクシーを布佐駅、藤代駅まで運行してほしいという要望があるが、その実施を検討する計画があるかどうかについて、またその計画があるとすればいつまでに実施するのかについてお伺いします。 (5) ライドシェアについては、反対の意見もあるが、国としては運転手不足を解消する方法として推進する方向であり、近隣では、牛久市、つくば市、土浦市、下妻市で「地域連携ライドシェア」を今年度実施し、茨城県他市町村でも「日本版ライドシェア」を検討する動きがあるが、利根町のライドシェアについての考え方についてお伺いします。 (6) 昨年12月に行われたパブリックコメントの件数、主な内容、利根町ホームページでの情報公開についてお伺いします。 (7) AI オンデマンド化は、福ちゃん号ではなくふれあいタクシーを考えているとのことであるが、その具体的な内容及び実施時期（実証実験、営業運転）についてお伺いします。 (8) 12月議会定例会で、現行の利根町の地域公共交通システムについて、増便や経路の見直し、空白地域の解消、利用者の拡大などについて総合的に 検討し、補正予算で対応するとの回答があったが、どのような内容でいつまでに実施するのか、その時期についてお伺いします。 (9) 公共交通システムの進んでいる他の自治体（自動運転では、境町、日立市、A I オンデマンドバスでは五霞町、常陸大宮市など）への行政視察計画があるのかについて再度お伺いします。	町長 担当課長

【5番通告】 6番 新井 邦弘 議員

質問事項	質 問 の 要 旨	質問相手
1. 下水道緊急点検について	埼玉県八潮市で発生した道路陥没によるトラック転落事故を踏まえ、茨城県が管理する築40年以上の下水道管計89キロの緊急点検を実施すると明らかにしました。 点検はマンホールのふたを開け、汚水の滞留がないか、コンクリート片など異物はないかといった状況を目視で確認し、下水道管の破損発見などにつなげる。 県下水道課によると緊急点検の対象は土浦、石岡、龍ヶ崎、牛久、つくば、ひたちなか、かすみがうら、神栖、阿見、利根の10市町村が該当地域となり、適切な管理の徹底を求める注意喚起の通知を出したとしています。注意喚起の内容はどのようなものか、また本町の対応はどのようなになるのか伺います。	町長 担当課長
2. 農業後継者対策について	(1) 本町の基幹産業は農業でありますので、農業の振興なくして本町の発展は有り得ないと思います。しかし、農業の将来展望は決して明るいものでないことも事実です。生命を維持するのに不可欠なのは食糧であり、その食糧を生産確保する農業の後継者に悩んでいることは憂慮すべき問題であります。農業従事者も高齢化し後継者がいないので自分の代で終わりだという話もよく聞きます。いる、いないは基本的には個人の問題ですが基幹産業である農業だけに看過できないと思います。本庁の実態として現在専業農家は何戸あり、そのうち後継者のいる数と、いない数はどのような状況か伺います。 (2) 後継者と新規就農者の確保対策のために行政として何か打つ手はないのかどうか伺います。 (3) 離農した跡地に企業誘致と同じ感覚で農業をしたいという人を誘致する方策はどうか伺います。	町長 担当課長

【6番通告】 2番 本谷 孝 議員

質問事項	質 問 の 要 旨	質問相手
1. 生活インフラの内、下水道管の保守点検と維持管理について	(1) 埼玉県八潮市の道路陥没事故は、周辺自治体に暮らす住民に大変深刻で多大な損害を与えました。八潮市の現場は、配管の耐用年数50年には及ばず、まだ40数年経過の下水道管であったと言われていたことから、決して他人事ではなく明日は我が身であると認識し、この機会に念のため、本管の安全点検を実施することを茨城県に要請するべきと考えるが、町の考えを伺います。 (2) 町が管理する下水道管の保守点検、及び、新しく交換すべき箇所の改修工事計画等、進捗状況についてお尋ねします。 また、町民の不安解消の具体策について伺います。 (3) 利根町には利根浄化センターがあります。北は、つくば研究学園都市から牛久市、龍ヶ崎市、そして西は河内町方面からの下水道が合流し、利根浄化センターが終着地となって汚水を浄化し、利根川へ放流しています。下水道管の寿命は約50年と言われていますが、県内でも比較的早期に下水道インフラが整備された利根町においては、八潮市で起きた陥没事故の事例を明日は我が身として捉え、不安解消のため、その現状と結果を町民に情報提供するべきと考えるが、その計画について伺います。	町長 担当課長
2. 廃墟と化した町有財産の維持管理の問題点と課題、そして今後の利活用計画について	(1) 約35年もの長きに渡るこれまでの杜撰な管理となった要因は何が問題だと感じておられますか。歴代の町長や職員の引き継ぎ等に問題はなかったのか、町長の認識とお考えについて答弁を求めます。 (2) 廃墟と化した農林業近代化施設について、当該施設は経年劣化が激しく、資産価値がないばかりか、負の遺産でしかありません。石綿の不安や、防犯上においても景観においても、近隣住民の不安は払拭されず町にとってもマイナスです。このままの状態では、利根町の将来が不安視されても仕方ありません。従って、早期除却に向けた具体的なスケジュールについて伺います。 (3) その時期と方法、財源について、町の考えを伺います。 (4) 廃校から約17年が経過している旧東文間小学校の管理方法と、維持管理費用は毎年いくらかかっているのか、廃校された翌年以降の実績を年度毎に情報提供ください。 (5) 旧東文間小学校について、今後の維持管理方法とその費用予測について伺います。 (6) 旧東文間小学校の利活用希望の状況について伺います。	町長 担当課長
3. 利根小学校と利根中学校に赴任する教員の教材の充実について	(1) 利根町の小中学校に赴任された先生方への指導書及び児童生徒と同様の教科書支給について、いつ、どの様に支給されてきたのか伺います。 (2) 令和7年度の支給予定とその中身について伺います。	教育長 担当課長

4. 悪質太陽光発電業者による乱開発問題について	悪質太陽光発電業者による乱開発問題は、町や地権者に無断で町道や地権者の土地を掘削、樹木伐採を強行した事件です。町が指定した境界杭をも破壊しています。そして、売買が成立していない土地に太陽光発電施設を作り、売電している問題は偽造委任状を活用した悪質極まりない犯罪行為です。この問題が発生してから、被害者は苦しみ続けており、当該地区の地権者からはまた同様の手口で繰り返されないか、不安な日々を送っています。そして、悪質業者からは未だに町からの連絡に対して返答すらないそうです。 （1）令和元年に、町と地権者に無断で乱開発された案件において、町は、いつ誰がどの様な形で悪質業者に対応したのか伺います。 （2）その後、令和5年までの間には、地権者に無断で五条森林の伐採や土地の掘削が強行されています。悪質業者から偽造された委任状を提出された町は、被害者であり、町民が被害に遭って苦しんでいる現状を自分事として認識し、悪質業者に対して、いつ、誰が、どの様な形で具体的に対応してきたのか、また、今後対応していくのか伺います。 （3）逃げ続けている業者を、行政としていかにして指導していくのか伺います。	町長 担当課長
---------------------------------	--	--------------------

【7番通告】 7番 船川 京子 議員

質問事項	質 問 の 要 旨	質問相手
1. 利根町健康増進等複合施設の取り組みについて	(1) 初年度は、町外問わず無料での利用となるため、その内容を広く知らせるチャンスの時と感じている。広報の取り組みの重要性を痛感するが、広報に対する対応と、内覧会などもその一助になると思うが、町の見解を問う。 (2) 現在の各公共施設における稼働率や利用状況を鑑み、新たに施設が増えることによる影響などについて、町の見解を問う。 (3) 図書館利用者が利根町健康増進等複合施設に、足を運ぶ流れを作ること、新たなコミュニティーの醸成に繋がるのではと期待を持つが、町の見解を問う。 (4) 町は、自動販売機の設置が必要との考えを示されているが、賞味期限の長いパンやお菓子などは、現実的に導入が可能ではないかと考える。将来的に自動販売機の有効な活用をご検討いただきたいと考えるが、町の見解を問う。 (5) エレベーター設置および3階の稼働時期について、また今後未使用となる3階における劣化防止などの対応について問う。 (6) 利根町健康増進等複合施設の立地が文地区ということで、役場出張所や期日前投票所を設置してほしいとの声に対し、将来的な検討を望むが、町の見解を問う。	町長 担当課長
2. 子ども家庭センターの取り組みについて	(1) 町の「子育て世帯訪問支援事業」における現状と、今後の対応について問う。 (2) 家庭の状況に合わせ、家事・育児の直接的支援と同時に、不安や悩みの傾聴・相談や母子保健・子育て支援施策への誘導、課題の把握と行政への伝達等、産後ドゥーラはトータルに母親を支える活動を担うが、産後ドゥーラと母親との橋渡しについて、町の見解を問う。	町長 担当課長
3. 利根町地場産業推進協議会で取りあつかう「大吟醸利根のさくら姫」の取り組みについて	去年は酒米の発注がなされなかったと聞いているが、利根のさくら姫に対する、現在取り組みと今後の対応について問う。	町長 担当課長

【8番通告】 10 番 山崎 誠一郎 議員

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. これからの利根町の発展について	(1) 企業誘致について伺う。 町の財政基盤を強化し、雇用を生み出すために、企業誘致は重要な施策の一つと考える。 単に企業を誘致するだけでなく、町の特性に合った業種や、町民の生活に良い影響を与える企業を誘致する視点が必要と考える。 町としては、税制優遇やインフラ整備などの施策を講じ、企業にとって魅力的な環境を整備するのか等、今後どのように進めていく考えかを伺う。 (2) 公共交通について伺う。 高齢者の増加や、若年層の町外流出を考えると、公共交通の利便性向上は大きな課題である。 町内の移動手段として、バスの本数やルートの最適化、デマンドタクシー及びライドシェアなどの新たな交通手段の導入を検討しているのかを伺う。 また、交通網の整備によって、企業誘致や観光促進に繋がる可能性もあるが町としてどのように考えているか伺う。 (3) 人材計画及び国、県との人事交流について伺う。 5年後、10年後15年後・・・30年後の利根町の住民サービスの根幹は職員育成である。私は、国・県との人事交流は重要であると考えているが町の考えを伺う。 また、民間では当たり前であり、自治体の中でも実施している自治体が多くある任用試験、特に管理者任用試験の導入について町の考えを伺う。 (4) DX 計画について伺う。 町役場の行政サービスの効率化、町民の利便性向上のためにDXは不可欠だが、具体的にどのような取り組みを進めているのか。 例えば、行政手続きのオンライン化、データ活用による防災・防犯対策、学校や医療機関とのデジタル連携などが考えられるが現時点での町の考えを伺う。 町民の中には、デジタル技術に不安を持つ方が多くいると思うが、誰もが恩恵を受けられるような支援策は考えているのか。 これらについて、町としての方針や具体的な計画があれば伺いたい。	町長 担当課長